

高岡市DX推進アクションプランに係る令和5年度の実績について

1 目的

高岡市DX推進アクションプランは、社会情勢の変化に合わせて柔軟に見直しながらか進捗を図ることとしており、アクションプランに係る令和5年度の実績を報告するもの。

2 令和5年度の実績と評価

令和5年度は、「高岡市DX推進方針」に基づき、「時間」や「空間」の制約を受けずに市民の方々が「足を運ばなくても市民サービスを受けられる市役所」を意識しながら、デジタルを活用した市民サービスの利便性向上のための環境整備に取り組んできた。今後、デジタルサービスの定着に向け、スマートフォンの利活用を念頭においた手の中の市役所を目指し、「どこでも市役所シリーズ」を拡充するなど、さらなる市民サービスの充実に取り組んでいく。

<主な実績>

- デジタルを活用した地域公共交通システムの利便性向上
 - ・中田地区における「ノッカル」本格運行（R5.11開始）
 - ・MaaSシステム導入支援（守山地区の地域タクシー「もりまる」）
- 電子申請対象手続きの拡大
 - ・都市公園利用許可申請、長期優良住宅認定申請、固定資産税に係る家屋調査の日程調整、高岡市被災事業者応援助成金等
- 災害対応力の強化
 - ・防災情報一斉配信システム（R5.9開始）
- デジタルサービス「どこでも市役所シリーズ」のリリース
 - ・AIチャットボットサービス対応分野拡大（R5.8開始）
 - ・たかおか電子図書館（R5.11開始）
 - ・高岡市民病院の通院支援サービス
「HOPE LifeMark コンシェルジュ」（R6.3開始）
 - ・市公式ホームページリニューアル（R6.3開始）
 - ・市公式LINEメニューリニューアル（R6.4開始）
 - ・TAKAOKAアプリの構築（R6.4開始）